

平成30年度第1回資金管理委員会議事録要約

- ◆ 開催日時 平成30年7月25日（水）13時25分～14時25分
- ◆ 開催場所 兵庫県庁2号館
- ◆ 出席者（会長◎）
 - ◎ 甲斐 良隆 京都情報大学院大学教授
 - 佐竹 隆幸 関西学院大学大学院経営戦略研究科教授
 - 藤原 賢哉 神戸大学大学院経営学研究科教授
 - 浅野 正義 地方公共団体金融機構地方支援部
ファイナンス支援課参事
 - 中野 達夫 格付投資情報センター格付本部チーフアナリスト

1 関連公社等の平成29年度の資金運用状況について

- 昨年と比較して一部の公社等が自主的に売却したこと等により指針不適合商品は6商品、5億円減少するとともに、新たに公社等で保有したものはなく、順調に取組が進んでいると言える。
- 今後も、県では、指針や中長期的な管理計画に基づく適正な金融商品の取り扱いについて公社等を指導していかれたい。

2 住民参加型市場公募債（県政150周年記念事業債）の発行について（報告）

- 他の都道府県や市町村の発行実績が減少している中、住民参加型市場公募債の発行に取り組み、完売されたことは評価できる。まさに地産地消型の資金調達と言えるのでぜひ取り組みを継続されたい。

3 グループファイナンスの実施（但馬空港ターミナル（株）社債の発行）について（報告）

- 但馬空港ターミナル（株）の機材調達にあたり調達側と運用側の双方にメリットがある利率を設定するなどグループファイナンスを有効に活用しており、問題はない。